

2016年度 講義配信スケジュール

対象に合わせた「基本3コース」+「看護研究」+「医療安全・感染対策」+「補助者研修」の6コースをパッケージに!

オプション

2014年度新コース
看護管理者特別コース
 管理能力向上をテーマとした、管理者養成レベルアップコースです。

 責任 和子先生
 東京女子大学
 看護学専攻 准教授

基本3コース

基礎習得コース (1テーマ30分)

2013年度より、1テーマを30分2本の講義で構成します。内容は、「基礎(30分)」+「応用(30分)」もしくは「知識(30分)」「技能(30分)」を予定しております。

テーマ	講師
4月 注射法の知識-皮下・皮内注射から化学療法薬の曝露対策まで	河原崎 純先生 済生会横浜市民病院 救急救急センター
5月 これだけは知っておきたい薬の知識	浜田 康次先生 日本医科大学 薬学系 准教授
6月 看護過程の思考プロセス	内田 陽子先生 聖隷聖大学 看護学
7月 多量課題・時間切迫にどう対応する?	天谷 真美子先生 自治医科大学 看護学 准教授
8月 検査データの読み方	講師交渉中
9月 糖尿病の基礎知識と血糖測定・インスリン注射	柏崎 純子先生 国立中央病院 糖尿病科 准教授
10月 看取りのケア -臨死期前後の患者・家族の看護	磯後 幸恵先生 国立中央病院 緩和ケアコース 認定看護師 緩和ケア科 准教授
11月 吸引・排痰のケア	堀本 大輔先生 日本看護協会看護専門学校 看護学 准教授
12月 12誘導心電図、心電図モニタの理解	森村 直樹先生 日本看護協会看護専門学校 看護学 准教授
1月 ドレーン・チューブ挿入中患者のケア	講師交渉中
2月 褥瘡の基礎知識と予防法	石川 理先生 日本看護協会看護専門学校 看護学 准教授
3月 高齢者の理解と転倒・転落防止	西山みどり先生 国立中央病院 老人看護科 准教授

※VOD期間は約1ヶ月です。VODのみのご利用となります。

中堅コース (1テーマ60分)

テーマ	講師
4月 中枢神経系のフィジカルアセスメント	山内 寿明先生 自治医科大学 看護学専攻 教授
5月 麻酔の基礎知識と鎮痛・鎮静の考えかた	講師 美智恵先生 自治医科大学 看護学専攻 准教授
6月 臨床倫理エッセンシャルズ	清水 智都先生 聖隷聖大学 看護学 准教授
7月 狭心症・急性心筋梗塞の理解とケア	宇都宮 明美先生 聖隷聖大学 看護学 准教授
8月 人工呼吸器からの早期離脱、離床のポイント	講師交渉中
9月 看護診断 NANDA-I, NOC, NIC とリンクを構築する	永田 明先生 聖隷聖大学看護学 看護学 准教授
10月 精神疾患がある患者の身体合併症	講師交渉中
11月 高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケアの理解	森田 美代子先生 聖隷聖大学 看護学 准教授
12月 退院調整 ~事例で学ぶ具体的なポイント	三輪 静子先生 自治医科大学 看護学 准教授
1月 急変対応 -見逃さないためのポイント	林 敏博先生 千代田大学 看護学 准教授
2月 実践 ストーマケアトラブル対策と対処法	松浦 信子先生 自治医科大学 看護学 准教授
3月 がん化学療法の看護 レジメンの知識から副作用から患者管理まで	市川 智里先生 自治医科大学 看護学 准教授

※VOD期間は約1ヶ月です。

管理職・チーム医療コース (1テーマ60分)

テーマ	講師
4月 雑談 テースによるアセスのための実践的看護実践 (チーム医療)	奥山 美奈先生 自治医科大学 看護学 准教授
5月 看護必要度と看護記録(実践編) (管理職)	金岡 圭子先生 自治医科大学 看護学 准教授
6月 師長に必要な看護運営のコツ -目標管理、グループマネジメント、人材育成 (管理職)	浅香 えみ子先生 聖隷聖大学 看護学 准教授
7月 医療におけるリスクマネジメント (チーム医療)	伊藤 隆先生 聖隷聖大学 看護学 准教授
8月 病棟の労務管理 (管理職)	浅見 浩先生 聖隷聖大学 看護学 准教授
9月 中堅看護師のモチベーションや気づきアップ -「気づき」の発見 (管理職)	太田 肇先生 自治医科大学 看護学 准教授
10月 Team STEPPSの具体的な方法 (最新のアップデート) (チーム医療)	種田 真一先生 WHO 日本中核地域医療
11月 病床マネジメント -看護の視点、経営の視点 (管理職)	藤井 敬子先生 聖隷聖大学 看護学 准教授
12月 看護管理者に必要な交渉力とは (管理職)	藤原 由利子先生 自治医科大学 看護学 准教授
1月 災害に備える -マニュアル、もしものときの対応法- (チーム医療)	石井 正先生 聖隷聖大学 看護学 准教授
2月 中途採用者を即戦力に活かす (管理職)	長谷川 美穂先生 自治医科大学 看護学 准教授
3月 医療者のためのコミュニケーション (チーム医療)	杉本 おおみ先生 聖隷聖大学 看護学 准教授

※VOD期間は約1ヶ月です。VODのみのご利用となります。

2014年度新コース 看護研究コース

実践で役立つ看護研究の基本と進め方

回数	テーマ
第1回	看護研究とはどうして研究するの
第2回	研究デザインを理解する I
第3回	研究デザインを理解する II
第4回	文献を批判的に読む I
第5回	文献を批判的に読む II
第6回	研究テーマを絞り込み
第7回	文献検索と文献検討を行う
第8回	研究にまつわる倫理的配慮
第9回	研究計画書を作成する
第10回	研究活動を実施し、データを得る
第11回	研究論文を作成する I - 研究結果を表現する
第12回	研究論文を作成する II - 研究結果を考察する
第13回	研究論文を作成する III - 論文にまとめる
第14回	研究成果を発表する I - 演説応募と発表のタイプ
第15回	研究成果を発表する II - パワーポイントを活用する

※VOD期間は2015年3月31日までです。VODのみのご利用となります。

医療安全・院内感染対策コース (1テーマ60分)

院内で開催される病院全体研修会にご利用ください。

回数	テーマ	講師
I	5Sを含んだ医療安全への取り組み	杉山 良子先生 自治医科大学 看護学 准教授
II	職場の安全文化醸成にむけて	杉山 良子先生 自治医科大学 看護学 准教授
III	医療におけるコミュニケーションエラー	石川 ひろの先生 自治医科大学 看護学 准教授
院内感染対策		
I	感染対策Up to Do - 患者を守る具体的な方法	藤田 敦先生 自治医科大学 看護学 准教授
II	感染対策Up to Do - 医療従事者への感染対策	藤田 敦先生 自治医科大学 看護学 准教授
III	病院全体で取り組む感染対策	高橋 一見先生 自治医科大学 看護学 准教授

※VOD期間は2015年3月31日までです。VODのみのご利用となります。

2014年度新コース 看護補助者研修コース (1テーマ30分)

回数	テーマ
I	看護補助者の業務上の責任 (倫理を中心に個人情報保護なども)
II	清潔操作と感染対策
III	患者移送 (歩行・車椅子・ストレッチャー)
IV	清潔の補助 (清拭・入浴・洗髪・更衣交換)
V	排痰の補助 (床・上排痰の補助・むつ交換)
VI	食事介助
VII	医療安全 (転倒・転落を含む)

※VOD期間は2015年3月31日までです。VODのみのご利用となります。

2014年度、基本3コース内の「中堅コース」を「精神科コース」にした基本パッケージ(精神科)を新設!

2014年度新コース 精神科コース (1テーマ60分)

精神科における最新情報と、押さえておきたい法律から現場での取り組みまで、様々なテーマを網羅。監修：東京国立病院

ご希望で、中堅コースとの差し替えができます。

回数	テーマ	講師	回数	テーマ	講師	回数	テーマ	講師	回数	テーマ	講師						
4月	精神保健福祉法の理解	田原 正彦先生 国立中央病院 院長	6月	行動制限と精神科看護	奥山 卓也先生 自治医科大学 看護学 准教授	8月	精神科における看護倫理を考える	田中 美恵子先生 自治医科大学 看護学 准教授	10月	うつ病・気分障害への理解と看護	講師交渉中	12月	幻覚・妄想への理解と看護	北野 達先生 自治医科大学 看護学 准教授			
5月	精神科病棟に潜む医療事故	講師交渉中	7月	精神科臨床における暴力へのマネジメント	下重 誠二先生 自治医科大学 看護学 准教授	9月	医療観察法病棟で行われている看護を知る	西谷 博樹先生 自治医科大学 看護学 准教授	11月	看護師が行う認知症行動療法	岡田 修彦先生 自治医科大学 看護学 准教授	1月	患者さんと寄り添うためのコンコウダンススキル	武藤 真志先生 自治医科大学 看護学 准教授	2月	精神科身体合併症看護	佐藤 雅典先生 自治医科大学 看護学 准教授
											3月	多職種チーム医療 作業療法士を知る	三浦 剛先生 自治医科大学 看護学 准教授				

※VOD期間は約1ヶ月です。VODのみのご利用となります。

全テーマにおいて、やむを得ない事情により、講師・テーマが変わることがあります。